

# 命の事だから 諦める訳には いきません!

## 玄海原発廃炉まで!



福島第一原発は今も  
《原子力緊急事態宣言》  
発令中

住宅と田園風景のすぐ隣にある玄海原発

“3.11”から8年。  
玄海原発が動き出しました。  
原発は放射能の問題、命の問題。  
私たちは命と健康を奪われたくありません。  
ふるさとを奪われたくありません。  
海、大地、空気、自然、すべての生きものの  
命を守りたい、残したいだけです。  
原発を止めるために  
あなたのチカラが必要です。

- 裁判傍聴、取り組みに参加ください(右欄)
- チラシ・ポスティングを一緒にしませんか?
- 座談会しませんか? 原発のこと、命のこと。少人数で本音トークをしませんか。1人からでも、どこへでも行きます。
- 会員を募集しています。
- 事務所ボランティアしませんか?  
資料整理、チラシ印刷、手作りグッズ作成etc...  
作業がいろいろあります。

### 3.11スタンディング・アピール

3月11日(月) 12~13時 佐賀県内各地

### 脱原発パネル展2019

「私たちが守りたいものは何?」原発と放射能の現実、玄海原発の今をパネルにしました。

3月12日(火)~17日(日)

佐賀アバンセ 1階ギャラリー 10~20時

スタッフ  
募集中!

### 玄海原発差止裁判傍聴

3月22日(金) 佐賀地方裁判所

14:00~行政訴訟 第21回口頭弁論

14:00~全基差止 第29回口頭弁論

15:00~記者会見・報告集会

◇次々回弁論:7月12日(金)

★再稼働差止仮処分抗告審決定が3月以降に出ます(福岡高等裁判所)。日時は約1週間前に判明します。

傍聴席を  
いっぱい!

### 提訴9周年年次活動報告会

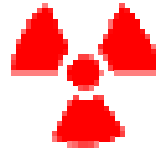
6月15日(土) 13:00~佐賀・アバンセ

## 玄海原発プルサーマルと全基をみんなで止める裁判の会

佐賀市伊勢町2-14 TEL:0952-37-9212 FAX:37-9213  
saiban.jimukyoku@gmail.com http://saga-genkai.jimdo.com/



# 原発は放射能をつくりだす 命と暮らしの問題です！



国は「絶対安全とは申し上げられない」と言ってきました。事故は起きる、事故大前提の原発再稼働です。事故が起きたら誰も責任とりません。

なぜ九州電力という一企業の起こす事故のために、私たちは被ばくしなければならないのでしょうか！

## 原発をもう動してはならない！

1. 隠されている被ばく労働は人権侵害である
2. 再稼働は核のゴミを増やすことになる。  
次世代にこれ以上おしつけてはならない
3. 福島原発事故が収束せず、事故原因が検証されていない
4. 地震が頻発する日本列島では原発震災の危険性が高い
5. 猛毒プルトニウム(長崎原爆の材料)を使う玄海3号機プルサーマルは一層危険
6. 原子力災害避難計画では命を守ることができない
7. 最低限の備えとして安定ヨウ素剤すら住民に配布されず
8. 原発事故の責任は国、電力会社、自治体のたらいまわし

- 原子力規制庁 03-3581-3352
- 経済産業省 03-3501-1511
- 環境省 03-6741-4535
- 厚生労働省 03-5253-1111
- 九州電力 092-761-3031
- 佐賀県庁 0952-24-2111

分からない  
ことには  
電話を！

## 国民の毎日の食べ物の放射能基準値が いつの間にか変わっています！

	単位	事故前 (H20年度) の 食品放射線量*	厚生労働省 H24年度基準値**	
上水	Bq/L	0.00004	10	25万倍
米	Bq/kg	0.012	100	8,300倍
根菜	Bq/kg	0.008	100	12,500倍
葉菜	Bq/kg	0.016	100	6,300倍
牛乳	Bq/L	0.012	50	4,200倍
魚類	Bq/kg	0.091	100	1,100倍
製茶 (乾燥)	Bq/kg	0.240	100	420倍

\*セシウム137の値      \*\*セシウムの値  
出典：日本分析センター平成20年事業報告書より

3.11後、大改悪！今、全国で「安全」と言われているのはこの基準値です。

## 放射能で佐賀の大地と水と空気を汚さないで！

私達は2月4日、山口祥義知事と九州電力と玄海町長に要請しました。

九州電力は、使用済み核燃料という猛毒の核のゴミの処分方法も決めないままに玄海原発を動かし続けてきました。知事と町長が容認し、去年再稼働させたので、ゴミの仮置き場(プール)がすぐにいっぱいになります。そこで、プールをぎゅうぎゅうに詰め直す「リラッキング」と、「乾式貯蔵施設」という新たなゴミ置き場の建設を進めようとしていますが、佐賀・玄海が永久の核のゴミ置き場になりかねません。

10万年もの管理が必要な放射能のゴミを、これ以上増やすのはあまりに無責任です。子ども達や未来の世代のために、今、原発の稼働を止なければなりません。

